彦根分室が仲間入り

3月1日(創立記念日)に開所しました





チャレンジドメンバー撮影

■ブリヂストンチャレンジド彦根分室とは?

障がい特性をもつメンバーが特性を生かして活躍する職場。 2023年2月末まで、彦根工場所属の業務支援班として長年活躍してきました。 2023年3月1日より、ブリヂストンチャレンジド株式会社 彦根分室として活動を開始 2023年3月9日に、関係者により手作りによる開所式を執り行いました。

※ 開所式は地元新聞紙面に、取り上げていただきました。





■ブリヂストンチャレンジド彦根分室開所にあたり

- ・彦根分室名板は、書道経験のない彦根工場長により、 チャレンジする事の大切さの想いを込めて書き上げていただきました。 (裏話、2日間に亘りかなりの枚数を書き上げていただき、渾身の作です)
- ・会場準備は、チャレンジドメンバーにより準備
- ・当日の写真撮影は、チャレンジドメンバーが活躍 (軽快に撮影)
- ・司会進行は、分室班長 (一度も噛みませんでした)
- ・式典看板は、自前で作成しました(よく見ると、継ぎ目が不自然)
- ◇手作りの開所式が彦根分室、チャレンジのスタートとなりました。











■業務内容

乗用車ラジアルタイヤ世界最大規模の生産能力の彦根工場内にて

- ·製造課事務所休憩所清掃 ·工場内、福利施設緑化作業
- ・シャワー室、トイレ清掃 ・青年会館、福利施設清掃
- ・データ入力、工場内軽作業

等

※ 多種業務にわたり、多能化を活かして柔軟に対応

《 強みは、多能化・柔軟性 》

多少の事は笑いに替える関西人の気質を最大限に なごみと人間味のある、元気な分室へと努力します。

E8コミットメントにつながるチャレンジド彦根分室の取り組み



Empowerment すべての人が自分らしい 毎日を歩める社会づくりにコミットする

- 多様な人財が安心してイキイキ働く職場の実現と、新たなカルチャーの創造
- 地域社会への貢献と共生を通じて、社会的価値観や産業構造の変化に強く、価値を還元していける組織への成長